

会員各位

公益社団法人埼玉県理学療法士会
会 長 清宮 清美
東部ブロック理事 原嶋 創
東部ブロック中央エリア長 古澤 浩生
(公文書番号にて公印省略)

東部ブロック中央エリア主催

平成 28 年度東部ブロック第 1 回中央エリア研修会のお知らせ

テーマ

地域リハビリテーションを支える理学療法士たち

～チームが連動し在宅限界点を上げる関わり。事例を通して～

拝啓

会員の皆様におかれましては益々ご活躍のことと存じます。この度、平成 28 年度東部ブロック第 1 回中央エリア研修会を下記のように開催致します。医療介護の同時改定が目前に迫る中、安心して在宅生活を送っていただけるように多職種協働が求められています。そこで、在宅支援に関わる専門職（ケアマネジャー、理学療法士、福祉用具業者等）の関りによって、施設から在宅復帰へつながった事例を通して、必要なチームの関りやリハビリテーションマネジメントについて学び、計画的に対象者と関われる理学療法士の育成を目的とし、研修会を企画させていただきました。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

- 1) 研 修 会 名 : 公益社団法人埼玉県理学療法士会 平成 28 年度東部ブロック第 1 回中央エリア研修会
- 2) 日 時 : 平成 29 年 2 月 10 日 (金) 18 : 30 ~ 20 : 30 (受付開始 18 : 15 ~)
- 3) 場 所 : 春日部厚生病院 リハビリテーション室
〒344-0063 埼玉県春日部市緑町 6-11-48 東武スカイツリー線「一の割」徒歩 6 分
- 4) 定 員 : 50 名 ※定員が超過した場合は、参加人数の多い施設で人数調整させていただきますので
ご了承下さい。その場合は各施設の参加代表者に連絡させていただきます。
- 5) テ ー マ : 『地域リハビリテーションを支える理学療法士たち
～チームが連動し在宅限界点を上げる関わり。事例を通して～』
- 6) 内 容 : 実際の症例を通し、多職種協働の必要性と方法を学ぶ
- 7) 講 師 : 飯村 真啓 : 介護保険プランナーズ (ケアマネジャー)
永井 雅人 : 福祉用具アプローズ (福祉用具業者 理学療法士)
坂田 修 : 通所リハビリテーション いこい (理学療法士)
佐藤 斎 : 地域リハビリケアセンターこんばす春日部 (理学療法士)
丸山 貴大 : リハビリこんばす訪問看護ステーション (理学療法士)

- 8) 対象：理学療法士、養成校学生、リハビリ関連職種
9) 参加費：埼玉県理学療法士会会員・養成校学生 無料
他都道府県士会員 1,000 円、会員外 5,000 円 ※当日徴収させていただきます

10) 新人教育プログラム単位：

この研修会参加により「C-5 地域リハビリテーション」の1単位が与えられます。この単位は、日本理学療法士協会 HP 上 (<http://www.japanpt.or.jp/>) の各会員のマイページ上に自動的に反映されます。

11) 申込方法：

(公社)埼玉県理学療法士会ホームページ (<http://www.saitama-pt.or.jp/>) の「講習会・研修会一覧」から当研修会をご選択の上、「申込フォーム」よりお申し込みください。

QR コードからも申込フォームにアクセスできます。



12) 申し込み〆切：平成 29 年 2 月 1 日 (水) まで

※参加の可否を平成 29 年 2 月 4 日 (土) までに電子メールにて配信致します。

返信が届かない場合は、メールアドレスの登録等に不備があったと思われます。お手数ですが、再度申込みを願います。

13) 問い合わせ：※申し込み先ではございません

〒343-0002 春日部市八丁目 4 2 2 - 1

リハビリこんぱす訪問看護ステーション 須山 聡士

E-mail: suyama@compass100.jp

- ◆ 会場内でのカメラ・ビデオ撮影 (カメラ付き携帯電話含む)・録音等は、講演者の著作権保護のため禁止させていただきます。

交通案内

—電車をご利用の方—

東部スカイツリーライン (伊勢崎線) 一ノ割駅 徒歩 5 分
改札口は一つです。

改札を左に曲がり、案内看板を目印にご来場ください。

快速、急行、準急電車は停車いたしませんのでご注意ください。

→急行等をご利用の場合は、せんげん台または春日部で各駅停車にお乗り換え下さい。

—車をご利用の方—

駐車場に限りがあります。

公共交通機関のご利用をお願いいたします。